

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 中国財務局長

【提出日】 平成27年10月15日

【四半期会計期間】 第31期第2四半期(自 平成27年6月1日 至 平成27年8月31日)

【会社名】 ローツェ株式会社

【英訳名】 RORZE CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 藤代祥之

【本店の所在の場所】 広島県福山市神辺町字道上1588番地の2

【電話番号】 (084)960 - 0001(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役管理部長 岩瀬好啓

【最寄りの連絡場所】 広島県福山市神辺町字道上1588番地の2

【電話番号】 (084)960 - 0001(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役管理部長 岩瀬好啓

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第30期 第2四半期 連結累計期間	第31期 第2四半期 連結累計期間	第30期
会計期間		自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日	自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日	自 平成26年3月1日 至 平成27年2月28日
売上高	(千円)	5,234,123	7,540,626	12,751,010
経常利益	(千円)	184,964	899,433	886,301
四半期(当期)純利益	(千円)	271,494	743,540	865,929
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	25,277	827,079	1,492,298
純資産額	(千円)	10,065,050	12,290,811	11,550,140
総資産額	(千円)	17,356,171	20,359,855	19,223,725
1株当たり四半期(当期)純利益金額	(円)	15.74	43.02	50.16
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)	15.72		50.13
自己資本比率	(%)	47.3	50.9	50.0
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	521,730	908,423	998,072
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	23,205	104,542	132,747
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	459,132	205,535	550,890
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	3,374,222	2,680,088	3,850,283

回次		第30期 第2四半期 連結会計期間	第31期 第2四半期 連結会計期間
会計期間		自 平成26年6月1日 至 平成26年8月31日	自 平成27年6月1日 至 平成27年8月31日
1株当たり四半期純利益金額	(円)	11.62	36.22

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 当第2四半期連結累計期間における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外における景気下振れ要因はあるものの、国内においては継続的な金融政策により企業収益や雇用情勢の改善が続くなど、緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況の中で当社グループは、メモリ市場での半導体製造工程における積極的な設備投資を背景に、台湾、韓国等の海外取引先におけるウエハソータやE F E Mの受注及び販売が順調に推移しました。これに加えて、当社独自開発のウエハ個別保管庫で独立した窒素供給及びスライドシャッタードアにより高い自然酸化膜抑制性能と高いクリーン度を同時に達成した「N2パーズ対応ウエハストック」の受注及び販売が増加したことから、ウエハ搬送機の連結受注高は9,187百万円(前年同期比120.2%増)、連結売上高は5,491百万円(前年同期比45.3%増)となりました。

一方、ガラス基板搬送機につきましては、韓国の主要取引先による中国向けディスプレイ製造装置の一括受注を受けたことなどから、連結受注高は4,336百万円(前年同期比802.2%増)、連結売上高は910百万円(前年同期比60.0%増)となりました。

また、バイオゲノム関連装置につきましては、i P S細胞などの細胞培養に使用されるインキュベータ(細胞培養装置)の販売により、連結売上高は5百万円(前年同期比51.5%増)となりました。

損益面につきましては、主力製品であるウエハ搬送機を中心として売上高が増加したことからベトナム生産工場の稼働率向上などにより売上原価率が改善し、経常利益、四半期純利益ともに前年同期比で増益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高7,540百万円(前年同期比44.1%増)、営業利益935百万円(前年同期比591.9%増)、経常利益899百万円(前年同期比386.3%増)、四半期純利益743百万円(前年同期比173.9%増)となりました。

#### (2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ1,136百万円増加し、20,359百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少1,170百万円、受取手形及び売掛金の増加1,060百万円及びたな卸資産の増加1,142百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ395百万円増加し、8,069百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加595百万円及び借入金の減少119百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ740百万円増加し、12,290百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加657百万円によるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末と比べて1,170百万円減少し、2,680百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、使用した資金は908百万円(前年同四半期は521百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益900百万円、売上債権の増加1,049百万円及びたな卸資産の増加1,099百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は104百万円(前年同四半期は23百万円の収入)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出66百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は205百万円(前年同四半期は459百万円の支出)となりました。これは主に、長期借入れによる収入400百万円及び長期借入金の返済による支出628百万円によるものであります。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間の研究開発費の総額は、161百万円であります。なお、当第2四半期連結累計期間において当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	35,280,000
計	35,280,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成27年8月31日)	提出日現在発行数(株) (平成27年10月15日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	17,640,000	17,640,000	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数は100株であります。
計	17,640,000	17,640,000		

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成27年8月31日		17,640,000		982,775		1,127,755

(6) 【大株主の状況】

平成27年8月31日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合(%)
崎谷文雄	岡山県井原市	6,974,200	39.53
藤代祥之	岡山県井原市	737,600	4.18
日本証券金融株式会社	東京都中央区日本橋茅場町1丁目2-10	334,000	1.89
株式会社中国銀行	岡山県岡山市北区丸の内1丁目15-20	320,000	1.81
株式会社SBI証券	東京都港区六本木1丁目6-1	277,500	1.57
河原 栄	広島県府中市	215,900	1.22
株式会社ジャフコ	東京都千代田区大手町1丁目5-1	200,000	1.13
ローツェ従業員持株会	広島県福山市神辺町字道上1588番地の2	177,300	1.00
田中幸夫	大阪府大阪市東淀川区	157,700	0.89
大和証券株式会社	東京都千代田区丸の内1丁目9-1	152,800	0.86
計		9,547,000	54.12

(注) 上記のほか当社所有の自己株式358,359株(2.03%)があります。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成27年8月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 358,300		
完全議決権株式(その他)	普通株式 17,280,100	172,801	
単元未満株式	普通株式 1,600		
発行済株式総数	17,640,000		
総株主の議決権		172,801	

【自己株式等】

平成27年8月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合(%)
(自己保有株式) ローツェ株式会社	広島県福山市神辺町字道 上1588番地の2	358,300		358,300	2.03
計		358,300		358,300	2.03

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成27年6月1日から平成27年8月31日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成27年3月1日から平成27年8月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けております。



## 1 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	3,850,283	2,680,088
受取手形及び売掛金	3,960,870	5,021,541
商品及び製品	290,418	259,611
仕掛品	2,103,876	2,643,848
原材料及び貯蔵品	1,700,919	2,334,539
繰延税金資産	253,275	294,155
その他	236,780	316,337
貸倒引当金	55,559	22,359
<b>流動資産合計</b>	<b>12,340,865</b>	<b>13,527,762</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物（純額）	2,646,768	2,596,628
土地	2,524,883	2,522,917
その他（純額）	856,139	827,403
<b>有形固定資産合計</b>	<b>6,027,792</b>	<b>5,946,949</b>
無形固定資産	244,608	256,551
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	240,706	208,444
繰延税金資産	33,331	35,068
その他	352,618	447,462
貸倒引当金	16,195	62,382
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>610,460</b>	<b>628,593</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>6,882,860</b>	<b>6,832,093</b>
<b>資産合計</b>	<b>19,223,725</b>	<b>20,359,855</b>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	1,165,589	1,760,907
短期借入金	2,963,040	2,875,443
未払法人税等	109,520	139,185
賞与引当金	106,662	256,039
役員賞与引当金	5,925	9,000
製品保証引当金	409,770	445,036
その他	890,944	556,358
流動負債合計	5,651,452	6,041,969
<b>固定負債</b>		
長期借入金	1,425,545	1,393,201
繰延税金負債	14,440	15,547
役員退職慰労引当金	390,231	408,262
退職給付に係る負債	145,745	162,742
資産除去債務	45,872	47,023
その他	297	297
固定負債合計	2,022,132	2,027,074
負債合計	7,673,585	8,069,044
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	982,775	982,775
資本剰余金	1,172,580	1,172,580
利益剰余金	7,005,807	7,662,939
自己株式	53,356	53,356
株主資本合計	9,107,806	9,764,938
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	33,257	38,420
為替換算調整勘定	468,072	566,210
その他の包括利益累計額合計	501,330	604,630
少数株主持分	1,941,004	1,921,242
純資産合計	11,550,140	12,290,811
負債純資産合計	19,223,725	20,359,855

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
売上高	5,234,123	7,540,626
売上原価	3,947,693	5,181,422
売上総利益	1,286,430	2,359,204
販売費及び一般管理費	1,151,223	1,423,715
営業利益	135,206	935,488
営業外収益		
受取利息	8,452	3,050
為替差益	28,848	-
売電収入	30,207	37,482
補助金収入	-	1,500
デリバティブ利益	11,363	-
その他	15,007	10,790
営業外収益合計	93,879	52,823
営業外費用		
支払利息	16,394	11,324
為替差損	-	40,159
売電費用	24,408	22,605
デリバティブ損失	-	10,981
その他	3,319	3,808
営業外費用合計	44,122	88,878
経常利益	184,964	899,433
特別利益		
投資有価証券売却益	-	938
有形固定資産売却益	724	-
新株予約権戻入益	854	-
特別利益合計	1,578	938
特別損失		
有形固定資産除却損	144	8
特別損失合計	144	8
税金等調整前四半期純利益	186,398	900,364
法人税、住民税及び事業税	188,853	259,585
法人税等調整額	171,978	90,100
法人税等合計	16,875	169,484
少数株主損益調整前四半期純利益	169,523	730,880
少数株主損失( )	101,971	12,660
四半期純利益	271,494	743,540

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	169,523	730,880
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,252	5,162
為替換算調整勘定	173,549	91,036
その他の包括利益合計	194,801	96,198
四半期包括利益	25,277	827,079
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	73,304	846,840
少数株主に係る四半期包括利益	98,582	19,761

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	186,398	900,364
減価償却費	167,172	173,479
無形固定資産償却費	20,749	21,971
貸倒引当金の増減額(は減少)	14,143	11,602
受取利息及び受取配当金	8,452	3,050
支払利息	16,394	11,324
為替差損益(は益)	7,699	49,109
デリバティブ損益(は益)	11,363	10,981
有形固定資産除却損	144	8
有形固定資産売却損益(は益)	724	-
売上債権の増減額(は増加)	672,785	1,049,694
たな卸資産の増減額(は増加)	53,678	1,099,089
仕入債務の増減額(は減少)	305,309	584,486
その他	237,410	159,800
小計	899,683	668,486
利息及び配当金の受取額	13,432	4,366
利息の支払額	14,844	11,973
法人税等の支払額	376,540	232,330
営業活動によるキャッシュ・フロー	521,730	908,423
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	105,565	66,736
有形固定資産の売却による収入	1,490	113
無形固定資産の取得による支出	2,275	31,391
投資有価証券の売却による収入	-	40,638
貸付けによる支出	1,900	-
貸付金の回収による収入	2,108	10,818
定期預金の預入による支出	5,000	-
定期預金の払戻による収入	120,000	-
その他	14,346	57,984
投資活動によるキャッシュ・フロー	23,205	104,542
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(は減少)	300,000	109,300
長期借入れによる収入	400,000	400,000
長期借入金の返済による支出	462,946	628,041
配当金の支払額	86,088	86,408
少数株主への配当金の支払額	20,853	-
ストックオプションの行使による収入	11,456	-
リース債務の返済による支出	700	385
財務活動によるキャッシュ・フロー	459,132	205,535
現金及び現金同等物に係る換算差額	53,645	48,306
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	32,157	1,170,195
現金及び現金同等物の期首残高	3,342,065	3,850,283
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,374,222	2,680,088

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。

なお、前連結会計年度末日が金融機関の休日であったため、次の連結会計年度末日満期手形が、前連結会計年度末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成27年 2月28日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成27年 8月31日)
受取手形	581千円	
支払手形	137,279千円	
流動負債「その他」(設備関係支払手形)	5,832千円	

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 3月 1日 至 平成26年 8月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成27年 3月 1日 至 平成27年 8月31日)
役員報酬	58,221千円	61,885千円
給料手当	349,496千円	425,948千円
賞与引当金繰入額	81,176千円	134,225千円
役員賞与引当金繰入額	3,000千円	9,000千円
退職給付費用	22,543千円	26,643千円
役員退職慰労引当金繰入額	15,710千円	18,286千円
研究開発費	130,470千円	161,135千円
貸倒引当金繰入額	14,143千円	11,602千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 3月 1日 至 平成26年 8月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成27年 3月 1日 至 平成27年 8月31日)
現金及び預金	3,374,222千円	2,680,088千円
預入期間が3か月を超える定期預金	千円	千円
現金及び現金同等物	3,374,222千円	2,680,088千円

(株主資本等関係)

前第 2 四半期連結累計期間(自 平成26年 3月 1日 至 平成26年 8月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年 5月29日 定時株主総会	普通株式	86,088	5	平成26年 2月28日	平成26年 5月30日	利益剰余金

当第 2 四半期連結累計期間(自 平成27年 3月 1日 至 平成27年 8月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年 5月28日 定時株主総会	普通株式	86,408	5	平成27年 2月28日	平成27年 5月29日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年8月31日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成27年3月1日至平成27年8月31日)

当社グループは、半導体業界や液晶業界における無塵化対応搬送装置の開発・製造・販売を行う「半導体・液晶関連装置事業」と、精密シャフトモータ等に使用する磁石の製造・販売を行う「磁石事業」を報告セグメントとしておりますが、「磁石事業」の割合が低く、重要性が乏しいため、セグメント別の記載を省略しております。

(デリバティブ取引関係)

前連結会計年度末(平成27年2月28日)

区分	対象物の種類	取引の種類	契約額等 (千円)	時価 (千円)	評価損益 (千円)
市場取引	通貨	為替予約取引 売建 受取韓国ウォン、支払米ドル	712,341	1,423	1,423

(注) 1. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引はありません。  
 2. 為替予約の時価は、差金決済額(差損益)を記載しております。

当第2四半期連結会計期間末(平成27年8月31日)

対象物の種類が通貨であるデリバティブ取引が、企業集団の事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が認められます。

区分	対象物の種類	取引の種類	契約額等 (千円)	時価 (千円)	評価損益 (千円)
市場取引	通貨	為替予約取引 売建 受取韓国ウォン、支払米ドル	3,183,313	23,496	23,496

(注) 1. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引はありません。  
 2. 為替予約の時価は、差金決済額(差損益)を記載しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	15円74銭	43円02銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	271,494	743,540
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	271,494	743,540
普通株式の期中平均株式数(株)	17,248,315	17,281,641
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	15円72銭	
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)		
普通株式増加数(株)	18,781	
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

(注) 当2第4四半期連結累計期間における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。



## 2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成27年10月14日

ローツェ株式会社  
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	柴田良智
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	中原晃生

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているローツェ株式会社の平成27年3月1日から平成28年2月29日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成27年6月1日から平成27年8月31日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成27年3月1日から平成27年8月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、ローツェ株式会社及び連結子会社の平成27年8月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。